



# 川越市倫理法人会 モーニングセミナーのご案内

**入場無料**

**毎週金曜日  
朝6時~7時**

**4日**

◆テーマ◆  
**「本を忘れず」**



川越市倫理法人会  
いのうえとしふみ  
副専任幹事 **井上 敏 郁**

創業10年、苦勞しながらも会社経営は順調でしたが、突然起こった会社倒産の危機。初めて倫理指導を受け実践しての気づき。

**18日**

◆テーマ◆  
**「すべては心のままに」**



埼玉県倫理法人会  
はなたにあきひさ  
副会長 **花谷 彰 久**

単体法人会の会長を引き受けたことで起こる事実。多くの気づきに、自分自身を振り返る。コロナ禍において、役職を通じて、目的と目標の違いを明確にすることで、活路を見出す。

**24日**

経営者の集い  
**「後継者倫理塾を終了して親子の縁むすび」**



杉並区西倫理法人会  
かせやま まい  
法人レクチャラー **倅山 舞**

**会場:初かり亭**  
左のQRコードを読み取るとGoogleマップで会場が表示されます。



**25日**

◆テーマ◆  
**「後継者倫理塾に出会って」**



杉並区西倫理法人会  
かせやま まい  
法人レクチャラー **倅山 舞**

倒産、両親の離婚、どうにもならない中、後継者ではないが入塾を決断。10か月経過す中で父はどうしたかったのか。また、好きではない自分を受け入れたら両親、弟の自己破産が回避できた体験をお伝えします。

## 私たちの学びの場である蓮馨寺とは？

川越を平定した小田原の北条氏康は、家老の大道寺駿河守政繁を川越城の城主としました。蓮馨大姉は、その母堂で社会の平安を祈り民衆に心安らぐ場を与えようと、平方村(現在のの上尾市平方)に一寺を建立し、甥にあたる感譽存貞上人を招き天文18年(1549)に開山し、後に現在地に移されました。その後、感譽存貞上人は出世し、永禄6年(1563)に現在(東京都港区芝公園4丁目)の浄土宗大本山増上寺の第十世となりました。

徳川家は代々浄土宗への信仰が篤く、慶長8年(1603)、家康が江戸幕府を開くと大本山増上寺、大本山光明寺を中心とする浄土宗関東十八檀林の制を設けました。蓮馨寺もその一つに列せられて、葵の紋所が許され、檀林(僧侶の大学)として幕府の庇護の下に威勢を振るいました。川越城主でも寺の門前を通るときは、幡や檜を倒し黙礼して通ったといわれています。

## 会場 蓮馨寺講堂

埼玉県川越市連雀町7-1

- ※会場は山門入り左側。車で境内に進入できます。
- ※会場に電話はありません。蓮馨寺へのお問い合わせは、迷惑になりますので、お控えください。

〈お問い合わせ〉  
**川越市倫理法人会事務局**

川越市新富町1-9-1 1F  
(川越湯遊ランドホテル三光内)

☎ 049-223-5005

☎ 049-224-8636

✉ kawage@rinri-saitama.org

